

2022年3月24日

各 位



兼松、「空飛ぶクルマのインフラ開発・運営」、「ドローン物流」を展開する  
英ベンチャー企業 Skyports と資本業務提携

兼松株式会社（以下、「兼松」）は、この度、空飛ぶクルマの離着陸場である Vertiport の開発・運営ならびにドローン物流の分野で世界を牽引する英 Skyports 社と資本業務提携（以下、本提携）し、日本国内での共同事業の開発・運営のための合弁会社を 2024 年までに設立することで基本合意しました。

今後、両社は国内における独占パートナーとして Vertiport 事業およびドローン物流分野について、共同事業に向けた取組みを加速して参ります。

兼松と Skyports 社は 2020 年の業務提携以降、共同で Vertiport ネットワーク構築、ドローン物流に関する国内市場調査を進めて参りました。これらの活動および国内外の空飛ぶクルマやドローンの産業動向を踏まえ、この度 Skyports 社が実施した第三者割当増資に応じた出資により、同社との本提携に至りました。



Skyports 社 Vertiport イメージ図



Skyports 社が運航するドローン

空飛ぶクルマは、「電動」、「垂直離着陸」、「自律飛行」、「低騒音」、「低コスト」などの特徴が挙げられる次世代エアモビリティです。脱炭素時代の新たな輸送手段として期待されており、旅客、物流において様々なユースケースが想定され、数年内の実用化が見込まれています。また、Vertiport は空飛ぶクルマ向けの離着陸、充電、ターミナル等の設備、地上安全管理・維持、利用客・貨物向けサービス等が組み合わされた必要不可欠なインフラです。兼松と Skyports 社は、設立する合弁会社を主体として、空飛ぶクルマ実用化に合わせて、Vertiport を設置・運営し、地域における空飛ぶクルマのネットワーク拡大に向けた取組みを進めます。

一方、ドローンは、国内において「有人地帯(第3者上空)における補助者なし目視外飛行(レベル4)」の開始が2022年内を目途として予定されており、ドローン物流による生活利便性の向上をはじめ、様々なシーンでの利用急拡大が見込まれています。また、ドローンに関連する様々なノウハウや技術は、将来、空飛ぶクルマ分野への応用も期待されます。

Skyports社との共同事業領域はVertiport設置・運営およびドローン物流にわたることから、それぞれのノウハウ、経験、技術の共有等を通じた相乗効果による飛躍的な事業拡大が期待されます。

兼松は、Skyports社との本提携を通じた共同事業開発の推進により、空飛ぶクルマやドローンに関する取組みを加速し、航空業界のイノベーション、空の移動の大衆化、物流の発展、人々の生活や地域の発展、モビリティ分野の環境対策に貢献して参ります。

#### 【Skyports社 概要】



会社名	Skyports Limited
設立	2017年
本社	英国ロンドン
代表者	Duncan Walker
業 容	① Vertiport の設計、設置、運営事業 ② ドローン運航事業
URL	<a href="https://skyports.net/">https://skyports.net/</a>

◆この度の第3者割当増資により、既存出資者である独 Deutsche Bahn Digital Venture社、仏 Groupe ADP社、愛 Irelandia Aviation社、米 Levitate Capital社等に加え、兼松、豪 Goodman Group社、伊 空港グループ 2i Aeroporti社 (仏 Ardian Infrastructure Fund、伊 F2i Italian Fund が支援)、米 Green Point社が出資者として加わりました。

参照：Skyports社プレスリリース (英語)

<https://skyports.net/2022/03/skyports-raises-usd-23-million-in-first-close-of-series-b-funding-round/>

#### 【お問い合わせ先】

兼松株式会社 広報・IR室

電話：03-5440-8000

<https://www.kanematsu.co.jp/inquiry/>